



第181回 糖尿病教育学習研究会（トップセミナー）
第220回 IIDES糖尿病研究会
第155回 CDE兵庫県連合会研究会
—合同研究会のご案内—



日 時 : 2024年10月19日(土) 14:00~17:15
場 所 : 神戸国際会館8階802、803号室
神戸市中央区御幸通8-1-6 TEL:078-230-3196

プログラム :

14:00~14:15 旭化成ファーマ株式会社 —情報提供—

14:15~15:45 (座長: 松下 健次 医療法人社団 網島会 厚生病院 名誉院長、
NPO法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事)

(14:15~14:45)

糖尿病療養指導士 基礎講座 12.

『糖尿病に関連する臨床検査』

兵庫県立淡路医療センター 糖尿病・内分泌内科 芳野 啓 先生

(14:45~15:45)

講演 1. 『糖尿病性足病変 (Diabetic foot : DF) と包括的高度慢性下肢虚血
(Chronic limb-threatening ischemia : CLTI) について』

医療法人社団 慈恵会 新須磨病院 副院長 北野 育郎 先生

15:45~17:15 (座長: 芳野 原 医療法人社団 慈恵会 新須磨病院 常任学術顧問 糖尿病センター長、
東邦大学名誉教授、NPO 法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事長)

講演 2. 『HbA1c が血糖を正しく反映しない病態について』

医療法人 伯鳳会 はくほう会セントラル病院 院長 古賀 正史 先生

- 注) ① 会場とオンライン同時配信により **ハイブリッド講演会** になります。
② 会場参加定員: **先着40名** (キャンセルがでた際には、外れた方順に参加可能のお知らせをいたします。)
③ 会場参加者は必ずマスク着用をお願いします。また、発熱がある方は入場をお断りしますので、体温を測定してからお越しください。

(1) 参加費: 2000円

(2) 申込方法: 事務局へご氏名、ご所属、職種、ご連絡先、オンライン参加か会場参加か(オンラインの場合、必要な単位申請先)を明記の上、E-mail(パソコンからの発信可能アドレスをお知らせください)、またはFAXにてお願いいたします。

注) CDEJ更新のための認定単位が必要な方はWeb講習は対象外です。また、日病薬学認定制度の認定単位が必要な方は、本オンラインでは単位対応できません。会場参加でお願いいたします。

(3) 連絡事務局: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所 (NPO-IDES)

〒651-1112 神戸市北区鈴蘭台東町7-10-16

TEL:078-591-7515 FAX:078-591-7512

E-mail: yoshino@npo-iides.or.jp

- ※ 日医生涯教育講座認定 基礎講座: CC11・0.5単位、講演1: CC73・1単位、講演2: CC76・1.5単位 申請中
- ※ 日本糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会(第2群) 1単位 (オンライン参加不可) 申請中
- ※ 日病薬学認定制度 V-2・2単位 (オンライン参加不可) 申請中
- ※ 糖尿病療養指導士兵庫県連合会 認定更新のための研修会 2単位

共催: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所
糖尿病療養指導士兵庫県連合会
一般社団法人 兵庫県病院薬剤師会
旭化成ファーマ株式会社

オンライン参加の方へ

1. オンライン参加をお申込みされた方へは、参加費振込先を申込メールアドレスにお送りいたします。
(オンライン参加費振込締切日は10月17日まで。振込手数料は各自でご負担願います。入金された参加費については、返金対応いたしませんのでご了承ください。)
2. 入金確認後、事前登録URLを申込メールアドレスにお送りいたします。
3. 当日オンライントラブル連絡先：旭化成ファーマ株式会社 窓口 山岡 (TEL:090-2745-3684)
※ご連絡頂く「個人情報」は本会運営の目的のみに使用させていただきます。

【認定単位の必要な方へ】(単位取得までの流れ)

- 受講確認のため、受講中に3回キーワードを発表します。必ずメモしてください。
キーワードが全部合致しない場合は、受講したものと認めませんのでご注意ください。

1. 糖尿病療養指導士兵庫県連合会認定に関して

受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、認定番号、送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。
キーワードが合致した方のみ、参加証(単位申請用)を送付いたします。

2. 日医生涯教育講座認定に関して

受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、所属医師会、医籍番号、送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。キーワードが合致した方のみ、受講記録表を送付いたします。

一抄録

糖尿病療養指導士基礎講座12 『糖尿病に関連する臨床検査』

芳野 啓 先生 兵庫県立淡路医療センター 糖尿病・内分泌内科

糖尿病に関連する臨床検査は多岐にわたる。血糖およびHbA1cをもとに糖尿病の診断を行い、インスリン(Cペプチド)およびGAD抗体で病型・病態を評価する。血液検査で脱水の有無やケトン体(尿・血液)から急性合併症(HHS/DKA)至っていないかを見るのも重要である。細小血管障害(網膜症、腎症、神経障害)および大血管障害(脳梗塞、狭心症・心筋梗塞、閉塞性動脈硬化症)および併存症(認知症、歯周病、骨粗しょう症など)の慢性合併症に対しても定期的に評価する必要がある。

本講義では、糖尿病に関連する臨床検査について説明する。

講演1. 『糖尿病性足病変(Diabetic foot: DF)と包括的高度慢性下肢虚血(Chronic limb-threatening ischemia: CLTI)について』

北野 育郎 先生 医療法人社団 慈恵会 新須磨病院 副院長

糖尿病性足病変とは、糖尿病性神経障害と下肢虚血、これに感染が加わった複合性病変で、糖尿病患者の下腿切断の原因になることが多い。一方、下肢の末梢動脈疾患(lower extremity artery disease: LEAD)の重症化した状態、下腿切断に至る病態として包括的高度慢性下肢虚血(CLTI)が挙げられる。従来は、この二つは別々の疾患として扱われてきたが、医療の進歩とともに多くの部分が重複していることが明らかになってきた。今回はDFとCLTIの関係およびその最新の治療について報告する。

講演2. 『HbA1cが血糖を正しく反映しない病態について』

古賀 正史 先生 医療法人 伯鳳会 はくほう会セントラル病院 院長

HbA1cは中長期の血糖コントロール指標として広く用いられている。しかし、種々の病態でHbA1cは必ずしも血糖を正しく反映しない。主な原因として、HbA1cは短期の血糖を反映しないこと、HbA1cは赤血球寿命の影響を受けること、および測定上の問題でHbA1cを正しく測定できないことなどがある。今回、これらの病態について紹介したい。

◇会場案内図(神戸国際会館)

神戸国際会館 会議室802、803号室
(神戸国際会館1F奥の東エレベーターをご利用下さい。)

